

「暮らしを良くしてほしい」、「政治を変えてほしい」の声にしっかり応えます

市民要望（物価高騰対策）が一步実現へ

議会に提案された補正予算議案では「プレミアム付きデジタル商品券（1億3千万円）」を予算化。市民の要望が一步実現しました。6月議会では、市民からの要望を受け、唯一、日本共産党が物価高騰対策を一般質問で取り上げ、国費の早期活用を求めてきました。一方、同じ補正予算案には、「不要不急」な「いざきロード」の2期工事に向けた準備経費も盛り込まれています。ムダ使いをやめさせ、市民の税金を福祉や教育へ優先的に回すため、引き続き全力を挙げる決意です。日本共産党は、ガソリン暫定税率廃止を含め、国民の負担軽減に向け、国会では与野党の協議を深めるとともに、流山市議会では国会・政府へ提出する意見書案も提案しています。参院選の結果も踏まえれば、国民・市民の世論が政治をダイナミックに動かす時代は確実に広がっています。一緒に、暮らしを良くする政治を実現させるために、力を合わせましょう。

おだぎりたかし議員 9月11日(木) 午前11:00頃

- 中部地域のまちづくりについて
(1) 西初石4丁目の空家対策について
(2) 「いざきロード」2期工事は中止し、ムダ使いをやめるべきではないか。
- 行政組織の充実・強化について
(1) 虐待・DV防止対策室等は課に昇格すべきではないか。
(2) 防災危機管理課は、組織強化を図るべきではないか。
- 令和6年度実施した公共施設の劣化度調査結果と長寿命化の取り組みについて問う。



いぬいえり議員 9月11日(木) 午後1:15頃

- 今年7月、全国知事会において「排他主義、排外主義を否定し、多文化共生社会を目指す」とした青森宣言が採択された。多様性を尊重する社会の推進に向けた市長の見解を問う。
- 国に対し核抑止論から抜け出し、核兵器禁止条約に参加を呼びかけるべきではないか。
- 教育行政について
(1) 不登校対策について
ア 一人ひとりの子どもに寄り添える学校づくりについて
イ フリースクール通学者への助成制度創設について
ウ 不登校で親が介護休業を取得できる制度について
- 買い物弱者対策について



流山市議会令和7年第3回定例会（9月議会）

会期 9月4日～10月8日 35日間

（議案18件、請願陳情11件、発議7件他）

9月4日（木）本会議 午後1時開議

9日（火）～12日（金）一般質問 午前10時～

16日（火）教育福祉委員会（担当 植田）

17日（水）市民経済委員会（担当 おだぎり）

18日（木）都市建設委員会（担当 いぬい）

19日（金）総務委員会（担当 高橋）

24～26、30日（水～金、火）決算審査特別委員会
（担当 おだぎり）

10月8日（水）本会議 午後1時開議

議案・陳情・意見書など採決

高橋あきら議員 9月11日(木) 午後2:15頃

- 公共工事における処遇改善を図る取組みについて問う
- 水道・下水道ビジョンについて
(1) 八潮市転落事故等、老朽化対策について問う。
(2) 内閣府が決定した「PPP／PFI推進アクションプラン」は、民間の利益追求による安全の軽視、コスト削減、自治体における技術継承への支障、監視機能の低下等コスト削減など問題があるが本市はどう対応するか。
(3) 東部地域の上・下水道の接続について
- 気候危機対策について
(1) 市内農産物の影響と対策について
(2) 低所得世帯の省エネエアコン買い替え・購入について
- 女性トイレの設置基準の見直しについて



植田和子議員 9月11日(木) 午後3:30頃

- 生活保護行政について
(1) 生活保護基準の引き下げを「違法」とする最高裁判断に対する市長の見解を問う。
- 清潔で安全・快適な生活環境の確保策について
(1) 「流山市路上喫煙の防止及びまちをきれいにする条例」はどれだけ市民や事業者に浸透しているか。
(2) 江戸川台駅・運河駅東口周辺の現状は把握しているか。
(3) 犬のふんの放置対策について問う。
- 教育行政について
(1) 学校の部活動における熱中症対策について
(2) 就学援助制度の充実について

